

第1回 北部学生夏季オープン競技会

マネージャーミーティング

日時 2025年8月24日(日) 午前8時30分

場所 函館市民プール 招集所

式次第

- 挨拶
(公財)日本水泳連盟学生委員会北部支部 支部長 石田 伸彦
函館水泳協会 会長 佐藤 正行
- 競技運営について
競技上の注意
- 注意事項
- その他
- 質疑応答
- 閉会

2. 競技運営について

1) 競技上の注意

・競技方法

- ① 本大会は 2025 年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り行う。
- ② 水温は 28 度に設定する。
- ③ 進行は原則としてタイムテーブル通りとする。
- ④ 競技は 1～8 レーンの 8 レーンで行う。
- ⑤ スタート前の着水は、各レーンに準備したバケツの水を利用すること。
- ⑥ 折り返し及びゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- ⑦ リレーの引き継ぎ判定は、全自動審判装置で行う。
- ⑧ レース終了後は、自レーンから速やかに上がること（競技役員の指示により横退水可）。
- ⑨ リレーは、ゴールタッチ後 20 秒以内に自レーンから退水すること。退水が困難な場合は、チームメイトからの補助を受けること。
- ⑩ 背泳ぎのスタートはバックストロークレッジを使用できる。

・招集

- ① 招集は、概ね 5 組前（または 10 分前）から行う。
- ② 棄権・リレーオーダー用紙提出時間は競技開始 1 時間前までとする。
- ③ リレーオーダー用紙はプログラム記載の選手番号を必ず記入すること。提出後の訂正は認めない。
- ④ 棄権する場合は所定の用紙に記入し、所定の時間まで記録室に提出すること。

・通告について

- ① 選手紹介、新記録及び失格者の通告、途中時間・正式時間の通告を行う。

・その他

- ① 一時的に競技能力を高める目的で、薬物又は嗜好品を使用することを禁止する。
- ② 競技にテーピングなどをして出場することを禁ずる。ただし、審判長の許可を得た場合を除く。
- ③ 宣伝・広告の媒体の取り扱いについて
※ 競技場(アリーナ内)の中で着たり持ち歩いたりする、例えば水着・トレーニングウェア・バッグ・タオル等に、50cm²以上のマークが入った物は使用できない(高校名・スイミング名等の入ったものはレース中を含め使用できない)。
- ④ 競技結果（ランキング）・訂正スタートリストは 1 階掲示板に掲示する。
- ⑤ プログラムは 1 部 500 円で販売する(各校 1 部配布)。
- ⑥ 補水のためのペットボトル等の飲物のアリーナ内への持ち込みを認めるが、ラベル等ははがして使用すること。

3. 注意事項（詳細は 2 次要項を参照のこと）

1. プールの利用について（開門は 午前 8 時）

	メインプール	サブプール
	8：00～9：45	8：00～競技終了後 30 分後まで

第8レーンをペースレーンとする。

第1レーンをダッシュレーンとする。ダッシュレーンはスタートサイド側からの一方通行とする。混雑状況に応じて、順次ダッシュレーンを増設する。

公式スタート練習は行わない（混雑状況に応じ出発合図員により整理を行う場合がある）。

2. 施設利用上の注意

①選手控え場所の割り当ては行わない。各校譲り合って使用すること。

盗難防止に十分注意し、貴重品の管理には特に注意すること。

更衣室内の荷物等での占有は禁止する。

②館内は全面禁煙とする。喫煙は所定の場所で行うこと。

③ゴミは各校責任を持って持ち帰ること。

3. 駐車場について

駐車場は、公園内有料駐車場を利用すること。公園敷地内への車両乗り入れはできないため注意すること。また駐車場内での事故などについては、自己責任において十分注意することとし、大会本部は一切責任を負わない。

4. 競技中のケガなどについて

競技中のケガなどについては応急処置を行う。大会本部まで申し出ること。

4. その他

1. 本会で連絡のあった事項及び2次要項に記載の事項を所属部員・OB・OGに確実に周知すること。

2. LRS（新超速）について

本記録会では日本水泳連盟の新超速報システム LRS を運用する。

日本水泳連盟新超速報システム LRS (Live Results Swimming)

